

データ時点（運用実績、ポートフォリオ内訳、純資産、配当利回り）：2024年06月30日。

投資目的

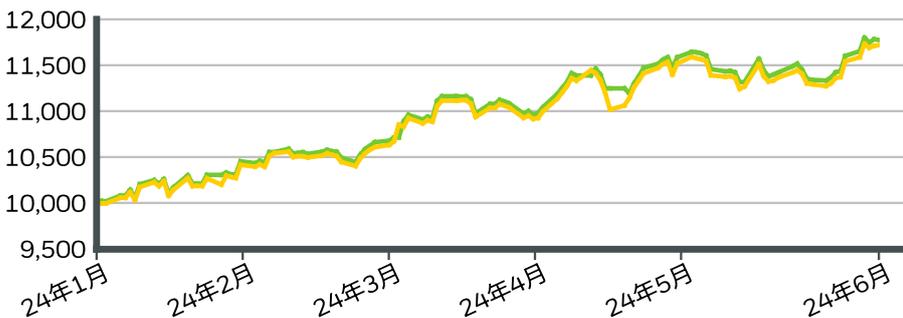
iシェアーズ 米国高配当株ETFは、Morningstar配当利回りフォーカス指数（税引後配当込み、国内投信用、円建て）への連動を目指すETF（上場投資信託）です。Morningstar配当利回りフォーカス指数（税引後配当込み、国内投信用、円建て）は配当水準が比較的高位の米国株式で構成される指数です。

連動対象指数の詳細は[こちら](#)。

3つのポイント

- 財務状態が健全であり配当を支払っている米国の有名・優良企業の株式に投資することができ、分散投資および長期的な資産形成を目指すために活用できます。
- 東京証券取引所（東証）に上場している円建ての米国株のファンドで、日本株と同じように日本時間で取引できます。
- NISAにおける「成長投資枠」の対象ファンドとして投資ができます。

設定来のパフォーマンス推移



ファンド

ベンチマーク

上記のパフォーマンス推移は、ファンドに1万円投資し、配当金（税引前）を当該ファンドに再投資したと仮定して算出したものです。ファンドの費用（管理報酬およびその他の費用）は控除後です。上記のパフォーマンス推移は過去のものであり、将来の運用成果等を示唆あるいは保証するものではありません。

運用実績(%)

	累積リターン					年率リターン		
	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	年初来	1年	3年	5年	設定来
ファンド	4.05	5.49	-	-	-	-	-	-
インデックス	4.00	5.45	-	-	-	-	-	-

暦年の実績

	2019	2020	2021	2022	2023
ファンド	-	-	-	-	-
ベンチマーク	-	-	-	-	-

上記のファンドのパフォーマンスに関する情報は、税引前配当金を再投資されることを前提に算出したものです。ファンドの保有にかかる費用（信託報酬およびその他の費用）については、費用控除後の実績を表示しています。「累積リターン」は対象期間の基準価格の変化率です。「年率リターン」は対象期間の基準価格の変化率を複利計算により1年あたりの率に換算しています。上記の運用実績は過去のものであり、将来の運用成果等を示唆あるいは保証するものではありません。また当ファンドの基準価額の騰落率と連動指数の騰落率の間に乖離が発生することがあります。

ファンドの詳細

アセットクラス: 株式

連動対象指数: Morningstar配当利回りフォーカス指数（税引後配当込み、国内投信用、円建て）

設定日: 2024年01月17日

基準通貨: JPY

分配頻度: 年4回

ファンドの純資産 (M): 2,390.43 JPY

ファンド籍: 日本

ISIN: JP3050240005

SEDOL: BPSHMW3

売買単位: 10

発行済口数: 10,200,000

取引所: 東京証券取引所

※運用管理費用（信託報酬）等に関する詳細は、後述「手数料・ファンド費用等について」をご確認ください。
※保有銘柄数は先物を含みません。

連動対象指数について

Morningstar配当利回りフォーカス指数（税引後配当込み、国内投信用、円建て）は配当水準が比較的高位の米国株式で構成される指数です。

費用

信託報酬(税抜): 0.1100%

信託報酬(税込): 0.1210%

ポートフォリオ特性

株価純資産倍率: 2.80

株価収益率: 16.16

保有銘柄数: 1

上位保有銘柄 (%)

ISHARES CORE HIGH DIVIDEND ETF	99.89%
USD CASH	0.06%
JPY CASH	0.05%
FUTURES USD MARGIN BALANCE	0.00%
	100.00%

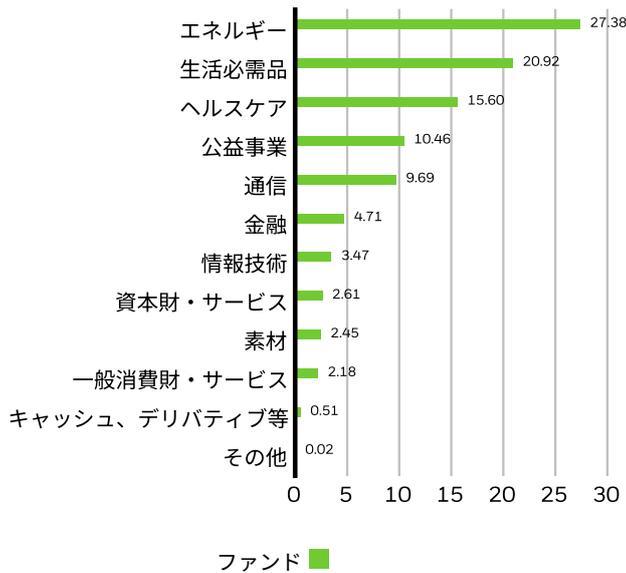
保有銘柄は変更になる場合があります。

上位保有10銘柄 (%)

EXXON MOBIL CORP	10.22%
CHEVRON CORP	7.10%
JOHNSON & JOHNSON	6.99%
VERIZON COMMUNICATIONS INC	6.76%
ABBVIE INC	6.59%
PHILIP MORRIS INTERNATIONAL INC	4.64%
COCA-COLA	4.47%
PEPSICO INC	4.08%
ALTRIA GROUP INC	3.90%
COMCAST CORP CLASS A	2.93%
	57.68%

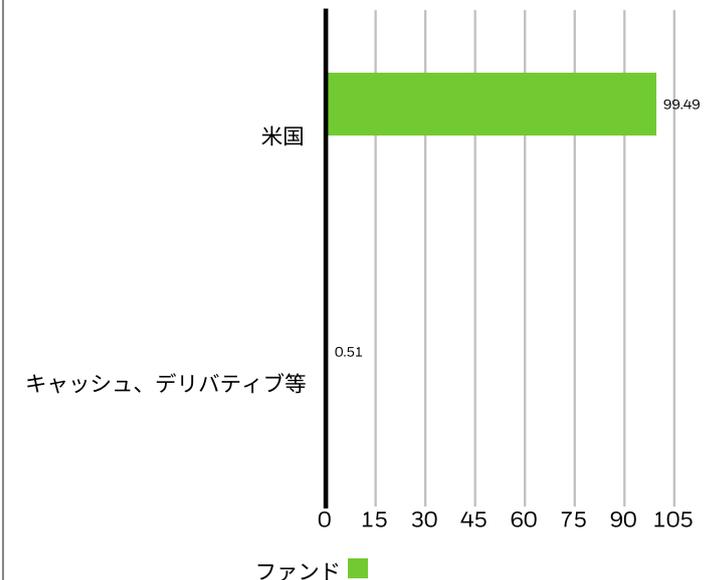
保有銘柄は変更になる場合があります。

業種別投資内訳 (%)



※GICS業種分類
 ※上記は当ファンドが投資対象とする外国籍ETFの資産構成を参考情報として表示しており、上記は当ファンドで直接保有する証券の資産構成を示すものではありません。
 ※上記の構成比は記載時点のものであり、現在または将来の構成比を必ずしも表すものではありません。
 ※当ETFに係る「業種別投資内訳」に関しまして、2019年6月末よりデータソースを変更致しました。
 データソースの変更により、投資信託協会の定める基準により用いるデータに代わり、当社データを用いて「業種別投資内訳」を表示しております。

市場別内訳 (%)



※上記は当ファンドが投資対象とする外国籍ETFの資産構成を参考情報として表示しており、上記は当ファンドで直接保有する証券の資産構成を示すものではありません。
 ※上記は記載時点のものであり、現在または将来の構成比を必ずしも表すものではありません。
 なお、当社内のデータを用いて「市場別内訳(%)」を表示しております。

分配金実績

決算日	分配金単価 (円)
2024/05/09	1.1000 JPY

※ 分配金は税引き前、1口当たり。
 ※ 収益の分配は、原則として、毎決算時に、信託財産 から生ずる配当等収益の合計額から経費を控除した額の全額を分配します。ただし、その一部または全部を分配準備積立金として、次期以降の分配に充当することができます。
 ※ 将来の分配金の支払いおよびその金額については保証するものではありません。

用語集

株価純資産倍率: 株式の現在の終値と、直近の四半期の1株当たり簿価の比率を表します。

株価収益率: 企業の現在株価を当予想年における一株あたり利益と比較した評価比率を示します。現在の株価を現在の一株あたり利益で除して求めます。

重要な情報:

他のデータ時点 2024年07月04日.

当ファンドにかかる手数料・費用等について売買時の手数料（取引所で売買する場合）

当ファンドを売買する際の手数は取扱い金融商品取引業者（証券会社）等によって定められます。詳しくは取扱い金融商品取引業者までお問い合わせください。

購入時手数料（指定参加者で一定口数以上の取得申込を行う場合）

指定参加者が定める申込手数料（消費税等相当額を含む。）を投資者から徴収することができるものとします。詳しくは、指定参加者にお問い合わせください。

換金（買取）時手数料（指定参加者で一定口数以上の交換請求等を行う場合）:

指定参加者は、投資者が交換を行うときおよび受益権の買取りを行うときは、当該投資者から、指定参加者が独自に定める手数料（消費税等相当額を含む。）投資者から徴収することができるものとします。詳しくは、指定参加者にお問い合わせください。

運用管理費用（信託報酬）

ファンドの純資産総額に対して年0.1210%（税抜0.1100%）以内の率を乗じて得た額。運用管理費用（信託報酬）は毎計算期末、または信託終了のときファンドから支払われます。

その他の費用・手数料

上場に係る費用、対象指数の商標の使用料についてファンドの純資産総額の年0.0361625%（税抜0.032875%）を上限として、日々計上され、毎計算期末または信託終了のときファンドから支払うことができます。ファンドの諸経費、売買委託手数料、外貨建資産の保管費用等は、その都度もしくは日々計上され、その都度もしくは毎計算期末または信託終了のとき、ファンドから支払われます。有価証券の貸付を行なった場合はその都度、信託財産の収益となる品賃料の2分の1相当額以内が報酬としてファンドから運用の委託先等に支払われます。

※詳しくは、投資信託説明書（交付目論見書）に記載の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。

当ファンドにかかる主なリスクについて基準価額の変動要因

ファンドの基準価額は、組入れられている有価証券の値動きの他、為替変動による影響を受けます。これらの信託財産の運用により生じた損益はすべて投資者の皆様様に帰属します。したがって、当ファンドは元金および元金からの収益の確保が保証されているものではなく、基準価額の下落により投資者は損失を被り、元金を割り込むことがあります。また、投資信託は預貯金と異なります。当ファンドに係る主なリスクは以下のとおりです。

株価変動リスク

株式に投資します。したがって、経済および株式市場動向または株式の発行会社の経営・財務状況等に応じて組入株式の株価および配当金が変動し、当ファンドの運用成果に影響を与えます。

為替変動リスク

外貨建て資産に投資します。原則として外貨建て資産に対して為替ヘッジを行いません。したがって、為替レートの変動が当ファンドの運用成果に影響を与えます。

カンントリー・リスク

海外の有価証券に投資します。投資先の国の政治・経済事情、通貨・資本規制等の要因により、有価証券の価格が変動することがあり、それに伴い当ファンドの運用成果に影響を与えます。

デリバティブ取引のリスク

デリバティブ取引を用いることができます。このような投資手法は現物資産への投資に代わって運用の効率を高めるため、または証券価格、市場金利、為替等の変動による影響からファンドを守るために用いられます。デリバティブ取引を用いた結果、コストとリスクが伴い、当ファンドの運用成果に影響を与えます。また、デリバティブ取引は必ず用いられるわけではなく、用いられたとしても本来の目的を達成できる保証はありません。

有価証券の貸付等におけるリスク

有価証券の貸付等において、取引先リスク（取引の相手方の倒産等により契約が不履行になる危険のこと）が生じる可能性があり、損失を被ることがあります。

市場価格と基準価額の乖離要因

取引所での市場価格は取引時間中に変動するものであり、取引所における需給のバランスや売買高の状況、各種取引規制、投資対象市場と取引市場の時差または取引日の相違等の影響を受けることにより、ETFの市場価格は基準価額から乖離することがあります。

※詳しくは、投資信託説明書（交付目論見書）に記載の「投資リスク」をご覧ください。

「Morningstar配当利回りフォーカス指数（税引後配当込み、国内投信用、円建て）」の著作権等について

Morningstar配当利回りフォーカス指数（税引後配当込み、国内投信用、円建て）は、Morningstar, Inc.の商標またはサービスマークであり、BlackRock, Inc.による特定の目的での使用が許可されています。iシェアーズ 米国高配当株ETFはMorningstarが組成、推薦、販売または宣伝するものではなく、Morningstarはiシェアーズ 米国高配当株ETFへの投資の当否について何らの表明保証も行いません。

©2024 BlackRock Japan Co., Ltd. All Rights Reserved. iShares[®] (iシェアーズ[®]) およびBlackRock[®] (ブラックロック[®]) はブラックロック・インクおよび米国その他の地域におけるその子会社の登録商標です。他のすべての商標、サービスマーク、または登録商標はそれぞれの所有者に帰属します。

ブラックロック・ジャパン株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第375号

加入協会：一般社団法人 日本投資顧問業協会／一般社団法人 投資信託協会／

日本証券業協会／一般社団法人 第二種金融商品取引業協会